



2017年3月14日

プレスリリース

シリコン・ラボ、「EFM32™ Jade Gecko/Pearl Gecko」マイクロコントローラ・シリーズ に、セキュリティ、メモリ及び周辺機器対応を拡張した新シリーズを発表

新 MCU シリーズが高セキュリティ、高機能かつ省バッテリーを実現する IoT 端末の開発を支援

シリコン・ラボ（本社：米テキサス州オースチン、Nasdaq: SLAB、以下：シリコン・ラボ）は、「EFM32™ Jade Gecko/Pearl Gecko」マイクロコントローラ (MCU) シリーズに、セキュリティ、メモリ及び周辺機器対応を拡張した新シリーズを発表しました。新シリーズを採用することで、次世代型の高セキュリティ IoT 端末を設計する組込み系開発者は、IoT 端末にタッチセンサ型インターフェースや強力なセキュリティ機能、複数の低消費電力センサを追加することができます。この新 MCU シリーズは、高性能かつ低エネルギー型のアプリケーション向けに最適化されており、市場投入される最終製品の OTA (無線) アップデートにも対応しています。

EFM32JG12 Jade Gecko、EFM32PG12 Pearl Gecko MCU シリーズは、サンプルおよび量産品ともに 7mm x 7mm QFN48 パッケージ、7mm x 7mm BGA125 パッケージで供給されます。新 Jade Gecko ならびに Pearl Gecko、SLSTK3402A EFM32PG Pearl Gecko 開発キットの価格・納期に関しては、シリコン・ラボ国内販売代理店までお問合せください。Wireless Gecko シリーズには、シリコン・ラボの Simplicity Studio 開発キットがご使用いただけます。Simplicity Studio は開発者に無償でダウンロード提供しています。Jade Gecko / Pearl Gecko シリーズ及び開発キットの詳細は、<http://jp.silabs.com/products/mcu/32-bit/efm32-gecko> をご参照ください。

新 Jade Gecko / Pearl Gecko MCU シリーズは、高エネルギー効率のセキュリティ・アクセラレータ、TRNG (真の乱数生成器)、セキュリティ管理ユニット (SMU) を特長としたクラス最高の暗号化ハードウェア技術を提供し、バッテリー寿命を落とすことなく IoT 端末の高セキュリティなコネクティビティを実現します。搭載されたこの暗号化アクセラレータでは、最新のセキュリティアルゴリズムがソフトウェア実装よりも、高性能かつ低消費電力で実行されます。また、前述の SMU を従来のメモリ保護機構に新たに加えたことで、周辺機器へのアクセスに関する高精度なセキュリティをソフトウェアで設定できます。周辺機器は個別にハードウェアでセキュリティをかけることもでき、登録管理へのアクセスを特定権限のみに限定できます。

新 MCU シリーズは、前世代の Jade Gecko / Pearl Gecko 製品と比較し、搭載フラッシュメモリ (最大 1024KB、デュアルバンク) と RAM 容量 (最大 256KB) が増設されており、Micrium OS 等のリアルタイム OS に対応した高機能の組込みアプリケーションをより簡単に開発できます。メモリアーキテクチャをデュアルバンクにしたことで、製品出荷後の使用環境でのアップデート機能が強化されます。

新 Jade Gecko MCU には ARM® Cortex®-M3、新 Pearl Gecko MCU には ARM® Cortex®-M4 がそれぞれプロセッサとして搭載され、超低消費電力動作や幅広いスリープ・モード機能、その他周辺機能が組み合わせられ、高セキ

シリコン・ラボ、「EFM32™ Jade Gecko/Pearl Gecko」マイクロコントローラ・シリーズに、セキュリティ、メモリ及び周辺機器対応を拡張した新シリーズを発表

セキュリティでバッテリー動作の IoT 製品のみならず、高性能かつ低エネルギー消費が要件となるさまざまな組み系システムを実現できます。新 MCU シリーズには、省電力のディープ・スリープ・モード状態でも有効で、外部コントローラの追加による高度な開発も必要とせず実現可能な、高性能静電容量式タッチセンス・コントローラが搭載されています。また、シリコン・ラボの LESENSE センサ・インターフェースも搭載されており、MCU コアがスリープ・モード中でもセンサからの入力に自律応答できます。

シリコン・ラボで IoT 製品担当シニア・バイス・プレジデント兼ゼネラル・マネージャを務める Daniel Cooley は次のようにコメントしています。「急速に進化する IoT ニーズを満たすため、当社は引き続き Gecko MCU の製品ポートフォリオを拡張していきます。当社の新 Jade および Pearl MCU シリーズでは、これまででない、セキュリティ機能やメモリ拡張のオプション、周辺機器統合に加え、超低消費の有効電力およびスリープ・モード電力を融合させました。」

新 Jade および Pearl MCU シリーズは、EFM32™ Gecko MCU および Wireless Gecko SoC シリーズの全製品とのソフトウェア互換が保たれており、幅広いソフトウェア資産の再利用と、開発期間・コストの削減が可能です。シリコン・ラボは、2017 年後期にはさらに高性能で、メモリ拡張のオプションも幅広く、より低エネルギー消費の周辺機器および産業用通信機能をもたせた、新 Gecko MCU 製品の発売を計画しています。

シリコン・ラボラトリーズについて

シリコン・ラボラトリーズ(略称: シリコン・ラボ、NASDAQ: SLAB、本社: 米テキサス州オースチン、www.silabs.com)は、IoT(モノのインターネット)、インターネット基盤、産業オートメーション、民生及び自動車市場向けにシリコン、ソフトウェア、及びシステム・ソリューションを提供する業界大手メーカーです。シリコン・ラボは、エレクトロニクス産業の困難な課題を解決し、性能、省エネルギー、コネクティビティ、設計の簡素化の面で大きなメリットをお客さまにご提供します。ソフトウェア及びミックスドシングル設計の分野で、卓越した技術力を有する世界クラスのエンジニアリング部門を擁することで、シリコン・ラボは製品開発に携わる皆さまに、初期構想から最終製品に至るまでのプロセス改善に必要なツールをご提供します。会社概要・事業内容の詳細は www.silabs.com をご覧ください。

ご注意

このプレスリリースには、シリコン・ラボラトリーズ社の現時点における期待に基づく予測が含まれていることがあります。このような発言にはリスクと不確実性が伴います。様々な重要な要素が原因となって、予測とは異なる結果になることもあります。シリコン・ラボラトリーズ社では、投資家の方々に社の将来性をお伝えすることが重要と考えますが、正確な予測や管理が不可能な事態が今後発生するかもしれません。シリコン・ラボラトリーズ社の財務成績に影響を与え、実績が将来的記述と著しく異なる場合の要因の詳細については、シリコン・ラボラトリーズ社が米国証券取引委員会(SEC)へ最近提出した書類をご覧ください。

Silicon Laboratories, Silicon Labs, S ロゴ, Silicon Laboratories ロゴ, Silicon Labs ロゴは、Silicon Laboratories Inc.の商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。

###

シリコン・ラボ、「EFM32™ Jade Gecko/Pearl Gecko」マイクロコントローラ・シリーズに、セキュリティ、メモリ及び周辺機器対応を拡張した新シリーズを発表

報道関係者お問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ Dale Weisman (グローバル広報マネージャ)

TEL: (米国)1-512-532-5871 E メール: dale.weisman@silabs.com

公式 Twitter アカウント <http://twitter.com/silabs> 公式 Facebook アカウント <http://facebook.com/siliconlabs>

シリコン・ラボ製品紹介サイト www.silabs.com/parametric-search

ミアキス・アソシエイツ 河西 E メール: kasai@miacis.com

記事ご掲載時のお問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ Y.K. TEL: 03-5460-2411(代表)

<http://jp.silabs.com>

以上